



国・都・区のエデュケーション施策

- ・ 新学習指導要領
- ・ 東京都教育ビジョン(第5次)
- ・ 第3次みどりの風吹くまちビジョン
- ・ 練馬区教育・子育て大綱
- ・ 令和7年度教育振興部教育指導課の主要施策
- ・ 令和の日本型学校教育の構築を目指して(中央教育審議会答申)
- ・ 次期教育振興基本計画(中央教育審議会答申)

教育目標 共に生きる

教育理念 「自己実現」「社会参画・社会貢献」

学校評価(教職員・保護者・地域の願い)

- ・ 自分から考えて(自分で考えて)表現できる子になってほしい。
- ・ 相手に思いやりをもって行動する子になってほしい。
- ・ 人とのかかわり方を身に付けてほしい。
- ・ 粘り強く最後までやりぬく子になってほしい。
- ・ 心身ともに健康で、たくましく生きぬく子になってほしい。
- ・ 社会で活躍できる子になってほしい。

確かな学力をつける関北

自ら学び確かな学力をつける子

- ① 教科担任制の導入
 - ・ 高学年における教科担任制(国語・社会・理科・体育・外国語・音楽・図工・家庭)の実施
- ② 基礎基本の重視
 - ・ 分かる・できるようになる(知識を得て、それを技能として生かす)授業を目指した授業革新
 - ・ 漢字、計算の定着(ドリル学習・タブレットを活用したドリル学習漢字検定と算数検定の実施)
 - ・ 算数習熟度別少人数指導(3年生以上で実施)
 - ・ 学習規律を大切に授業展開
 - ・ 「関北タイム 学力補充教室」の設置
- ③ 「主体的・対話的で深い学び」を促す授業の推進
 - ・ 言語能力の確実な育成(見方や考え方、表現力を養う発表の授業)
 - ・ 学びに向かう力(学習への意欲)、思考力・判断力・表現力を高める協働的な学びを大切に授業展開
 - ・ 関わり合いの中で進めていく協働的な学び、試行錯誤をしながら解決していく問題解決的な学習等を通して、主体的・対話的で深い学びを実現
- ④ 学校教育の質の向上に向けたICTの活用
 - ・ 授業や宿題など、日常的に文房具のように活用していくタブレット
 - ・ デジタル教科書の積極的活用
- ⑤ 読書の習慣化と読書教育の充実
 - ・ 宝島図書館の活用(「おススメの本」コーナーの設置)
 - ・ 読み聞かせボランティアによる読書活動
- ⑥ グローバル社会における人材育成
 - ・ 専科教員とALT、ICTを活用した外国語教育の充実
- ⑦ 幼保小連携教育・小中一貫教育の推進
 - ・ 入口(入学期)と出口(卒業期)を大切に指導
 - ・ 近隣幼稚園、保育園、関中学校、石神井台小学校との連携

豊かな心を育む関北

優しさ、思いやりをもって行動する子

- ① 温かな人間関係づくりができる心と態度を育成
 - ・ 学校標語「笑顔あふれて 優しさいっぱい」を基盤とした教育活動
 - ・ 学校スローガン「挨拶があふれる学校」のもとに、きもちのよい挨拶と返事の徹底、聴く力、あたたかい言葉遣い
 - ・ 道徳科の授業改善(自己の生き方についての考えを深める)
 - ・ 年間を通した異学年交流活動(なかよし班)の充実
 - ・ 委員会活動など、自主的・実践的な集団活動による自治的能力の育成と所属感の醸成
 - ・ 移動教室や遠足など、集団生活・活動における規範意識の向上
- ② いじめや不登校への適切・迅速な対応
 - ・ いじめ防止授業の実施
 - ・ 人権意識の向上、人権を大切にする空気(ふれあい月間)
 - ・ 教育相談の充実(心のふれあい相談・SC・コーディネータ等)
 - ・ 「楽しい学校生活のためのアンケート」の実施と結果の分析・活用
- ③ 関係施設や団体との連携による福祉学習の充実
 - ・ 鶴寿会や第二光陽苑、アイメイト協会等との交流
 - ・ ユニセフと連携して、国際理解と慈善の心を育成
- ④ 愛校心や郷土愛の醸成
 - ・ 学校マスコットの活用と関北池の造成を通しての愛校心と郷土愛の醸成

健康と安全を重んじる関北

健康と安全を重んじ、はつらつと活動する子

- ① 体力、運動能力向上への意識や実践力の向上
 - ・ 校内研究を軸とした体育科授業の改善
 - ・ 体力向上への全校取組(持久走・縄跳び週間・関北エクササイズ)
 - ・ 異学年集団における外遊びの実施(なかよし班)
 - ・ 体を動かせる場としての中庭の活用
- ② 健康な体への意識や実践力の向上
 - ・ 体育科の保健領域や保健室での健康指導の充実
 - ・ 歯の健康のための歯磨き指導の実施
 - ・ 食への意識向上を図る学校給食週間の活用
 - ・ 給食だより、保健だよりによる食育、健康教育の推進、啓発
 - ・ 各感染症に対する自己防衛意識の醸成
 - ・ 早寝早起き朝ごはんの推進
- ③ 安全安心に向けた取組の推進
 - ・ 安全教育(セーフティ教室、薬物乱用防止教室、情報モラル教室)の実施による危険予知・回避能力の育成
 - ・ SNSルールの策定と遵守
 - ・ 安全指導、安全点検の徹底
 - ・ sigfyを活用しての確実な情報の発信

学校標語 目指す子供像(目指す学校像)



笑顔あふれて
優しさいっぱい

- ① 興味関心を抱いて、主体的に考え、学習を進める子
- ② 最後まで粘り強くやり遂げる子
- ③ 人を大切にする優しさや思いやりのある子
- ④ 保護者、地域、学校を取り巻く全ての人々も笑顔があふれて、優しさでいっぱいになる学校

特別支援教育の充実

- ① 全ての子供の発達の特性に寄り添う特別支援教育の推進(学校生活支援員と別室指導員の配置)
- ② 発達の特性を才能と捉える意識の醸成
- ③ 特別支援教室「STER才能開発ルーム」の活用
- ④ ことばの教室「言語障害通級指導学級」との連携
- ⑤ ことばの教室の教諭による通常学級での理解教育の実施
- ⑥ 巡回指導教員や関係諸機関(子供家庭支援センター、児童相談センターSSWRなど)との連携

家庭や地域との協同・協働

- ① 家庭での基本的な生活習慣(「早寝・早起き・朝ごはん」等)の確立
- ② 家庭と協働して進める学習の推進(家庭学習、キャリアパスポート等)
- ③ 各種ボランティアとの連携
 - 【安全安心ボランティア・図書ボランティア・読み聞かせボランティア・フラワーサークルボランティア等】
- ④ 外部講師によるキャリア教育の実施や「宇宙の学校」の開催
- ⑤ 町探検や学校地域合同防災訓練など、地域と協働して進める教育活動
- ⑥ 鶴寿会や第二光陽苑等、高齢者(施設)とのかかわり
- ⑦ 近隣高等学校(石神井高校・英明フロンティア高校)との連携

校内研究(体育科)

「運動の楽しさを味わいながら、体力を高める体育学習」

～子供も教師も、共に楽しみながら
学習することのできる授業を目指して～

目指す教師像 学び続ける愛情深い教師であふれる関北

- ・ 教育のプロとして、一人ひとりの子供のよさや可能性を引き出す肯定的な指導を徹底する。
 - ・ チーム「関北」を意識し、常に組織的な対応・教育活動を実践する。
- ① 研究と修養に励み、教師力を高め続ける教師
 - ② 子供の幸せ、自己実現と社会貢献を願って、愛情を注ぐ教師
 - ③ 「教育は人なり」教師が最大の教育環境であることを自覚し、学び続ける教師